

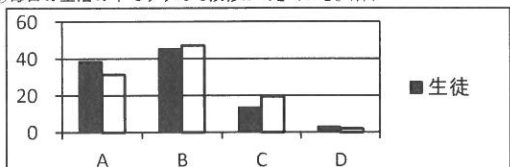
「学校評価アンケート結果」について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
 平素は、学校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
 さて、先日ご協力いただいた「学校評価アンケート」の集約ができましたので、お知らせしますので、下記を参照してください。結果を今後の学校運営に生かし、生徒や保護者・地域の皆様から信頼される学校づくりを進めていきたいと考えています。今後ともご支援の程、よろしくお願い致します。

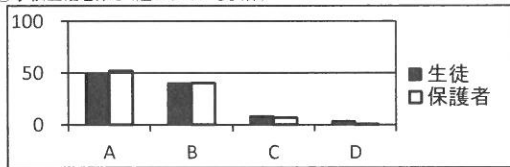
記

結果は全学年分を%で表しています。 A そう思う B ややそう思う C あまりそうは思わない D そう思わない
 ※ ①～⑧、⑪については「生活について」、⑨、⑩については「学習について」です。
 ※ ③は生徒のみです。

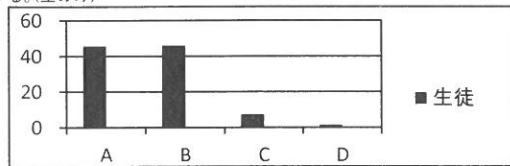
① 毎日の生活の中ですすんで挨拶ができています。(生)
 ① 毎日の生活の中ですすんで挨拶ができています。(保)



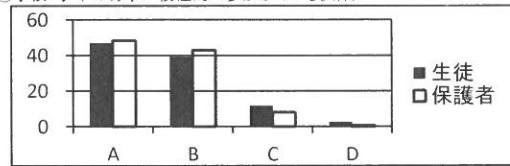
② 学校に来るのが楽しい。(生)
 ② 学校生活を楽しく過ごしている。(保)



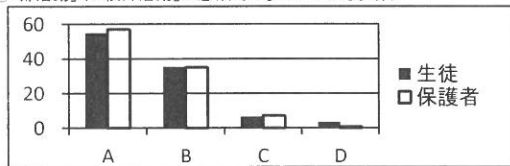
③ 学校のルール(服装・頭髪・時間等)を守って、ケジメのある生活ができています。(生のみ)



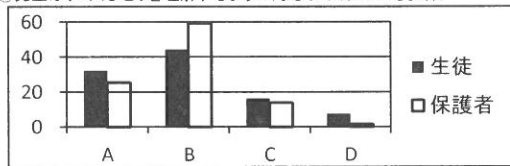
④ 学校・学年の行事に積極的に参加している。(生)
 ④ 学校・学年の行事に積極的に参加している。(保)



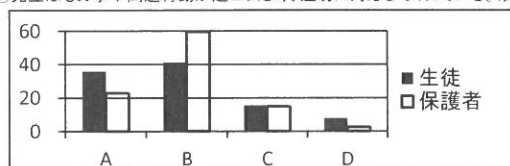
⑤ 「部活動」や「校外活動」に意欲的に取り組んでいる。(生)
 ⑤ 「部活動」や「校外活動」に意欲的に参加している。(保)



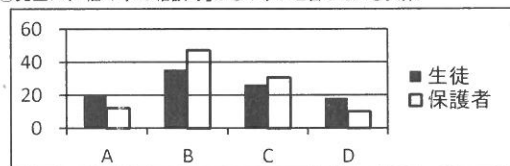
⑥ 先生は、1人ひとりを理解するように対応してくれている。(生)
 ⑥ 先生は、1人ひとりを理解するように対応してくれている。(保)



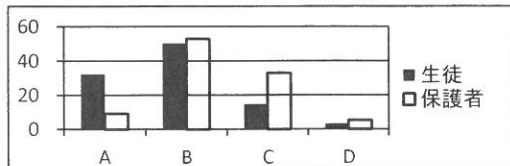
⑦ 先生はもめ事や問題行動が起こった時、適切に対応してくれている。(生)
 ⑦ 先生はもめ事や問題行動が起こった時、適切に対応してくれている。(保)



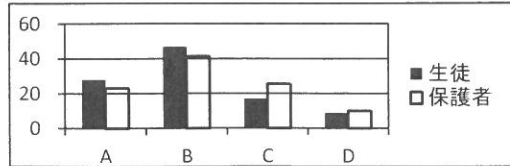
⑧ 先生に「悩み事の相談等」がしやすい。(生)
 ⑧ 先生に「悩み事の相談等」がしやすいと言っている。(保)



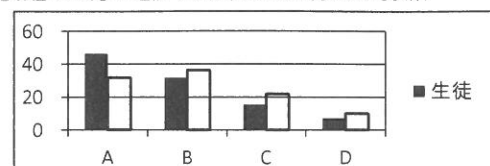
⑨ 授業はいいねいで工夫されていてわかりやすい。(生)
 ⑨ 授業はいいねいで工夫されていてわかりやすいと言っている。(保)



⑩ 家で「宿題」や「予習・復習」「自主学習」をきちんとしている。(生)
 ⑩ 家で「宿題」や「予習・復習」「自主学習」をきちんとしている。(保)



⑪ 生指だより・学年通信・学級通信などのプリントをきちんと見せている。(生)
 ⑪ 各種「たより」や「通信・プリント」をきちんと見せている。(保)



【生活(項目①～⑧、⑪)について】

◎アンケート結果より

① 3年間続けて多くの生徒がA、Bと答えており、あいさつが習慣づいていると感じます。日常の生徒会の取り組み、PTAによるあいさつ運動の成果と考えます。

② A、Bと答えている生徒は増加傾向にあります。しかしながら、11.8%の生徒がC、Dと答えていることに視点をおき、生徒理解を進め、支援・援助の大切さを忘れず、学校・学年・学級づくりを進める必要があると考えます。

③ 毎年90%以上の生徒がA、Bと答えており、多くの生徒がルールを守って生活していると考えます。今後も継続していけるよう、これまでの取り組みを大切にしつつ、より規律正しい学校づくりを進めます。

④ 85.9%の生徒がA、Bと答えているとともに、昨年度よりAと答える生徒が増加、C、Dと答える生徒が減少しています。学校祭や学年レクリエーションなどに積極的に取り組む様子が見られます。

⑤ 89.8%の生徒がA、Bと答えていて、意欲的に参加できているのに対し、昨年度よりDと答える生徒が増加しています。日常的に生徒の思いを丁寧に聞く機会(部活動・スポーツ活動の教育相談)を持ち、より生徒理解を深める必要があると考えます。

⑥⑦⑧ それぞれの項目に、23.7%、23.2%、44.4%の生徒がC、Dと答えています。この事を率直に受け止め、より生徒理解を深めるとともに、学年や学校全体での連携を密にして適切な対応(担任、学年部の先生、教科の先生、部活の先生それぞれの立場での対応)を行える工夫が必要であると考えます。

⑪ 保護者の方へ確実に配布物が手渡されていない現状があります。学校における配布物に関する説明や身の回りの整理整頓などの学校の指導に合わせて、ご家庭で声かけや置き場所を決めるなどの工夫をしていただくとありがたいです。

◎具体的な取り組み

上述したように、どの設問においても、C、Dと答えている生徒に視点をあてて、丁寧に話を聞き、考えていく工夫をしていきたいと考えています。

そのために、教育相談の見直しをはかり、デイリーノートの取り組み方などの研修を深めます。また、日頃からたくさんの教師が個々の生徒と関わりをたくさん持ち、信頼関係を築いていきます。そして、小さな心の変化を見逃さず支援・援助をしていきます。

あいさつの活性化や学校生活における様々な活動に関しては、生徒会・委員会や各学年の室長会の活発な取り組みを進め、教師からの提起だけでなく、生徒の主体的な活動をこれからも継続して進めていきます。そして、すべての生徒が気持ちよく過ごせる学校づくりをめざします。

【学習(項目⑨、⑩)について】

◎アンケート結果より

⑨ A、Bと答えている生徒は増加傾向にあります。しかしながら、17.8%の生徒がC、Dと答えています。生徒や保護者の声に耳を傾け、さらなる授業改善に関わる研修を進めます。

⑩ 74.4%の生徒がA、Bと答えており、この3年間でC、Dと答える生徒が少しずつ減少しています。家庭学習の充実を研修の1つとして取り組んでいますので、さらに定着率の向上を目指して進めていきます。

◎具体的な取り組み

各項目において、C、Dと答えている生徒にとって基本的な知識や技能が着実に定着していく授業づくりの研修を進めます。そして、授業での学びがテストなどの結果につながり、学習に自信が持てる工夫(グループ学習や小テストの実施、テスト前の質問会の充実などの実施)をしていきます。

また、授業や家庭での学びを充実させるために、生活習慣の見直しを進めつつ、授業と連動した「宿題」や「予習・復習の仕方」について提案を行います。ご家庭のご協力をいただき、連携しながら進めていきたいと思います。

これらもまたより懇談会にて学習の取り組み状況や授業参観などの実施をお伝えしていきます。学校公開日に生徒の様子を参観していただいたり、配布物に目を通していただきながら、生活・学習面に関しての会話をぜひご家庭でも頻りに持っていただければと思います。

いただいたご意見は来年度の学校運営の参考にさせていただきます。来年度からは新しく三学期制が始まりますので学校評価についてもより研修を進めて改善していきます。アンケートにご協力いただきありがとうございました。